

# アフリカからは学ぶことがいっぱい “尊敬すべきアフリカ”に出逢いました

～アフリカ、エチオピアとルワンダへ行ってきました～

企画・制作／中日新聞広告局



フェアトレード推進活動やエシカル・コーディネーターの活動をしていることから日本のODA実施機関である国際協力機構(JICA)の国内機関、JICA中部なごや地球ひろばのオフィシャル・サポーターに任命され、JICAの広報活動をサポートしている原田さとみさん。その活動の一環で今年の夏、アフリカのエチオピアとルワンダへの視察派遣が決まり、途上国の現状やJICAが派遣する青年海外協力隊員等のボランティア活動の視察へ行ってきました。初めてのアフリカ滞在中に心揺さぶられた感動・感激を、今回から3回にわたってお伝えします。



Activity report  
01  
アフリカの魅力

## いきいきと、たくましく生きる 子どもたちの笑顔から

「JICA中部なごや地球ひろばオフィシャル・サポーター」として訪れたエチオピアとルワンダの旅では、盛りだくさんの貴重な体験を、頭にも心にもいっぱい詰め込んで帰ってきました。素晴らしい経験を経て、どこから何からお話すればいいのかわからない。とにかく一言、「アフリカからは学ぶことがたくさんあります。」「尊敬すべきアフリカ」に出逢ったのです。感動・感激で心が揺さぶられ、豊かなアフリカの土地に心なりました。うまく表現できませんが、心がギューッとなりました。

日本のみなさん、特に子どもたちに、このすばらしい「アフリカの魅力」を伝えたい、と強く思いました。アフリカには食べ物やきれいな水は十分にはなく、インフラ・教育・雇用などの問題も山積みではありませんが、とつても大事で崇高な、私たちがなくしてしまつたものがあります。アフリカは、底知れない可能性に満ちていて、見習うべきことがた



刺さりました。子どもたちの笑顔で、子どもらしい笑顔でいてほしい、それがほんとうの「みんなの幸せ」だろうと思つていま

## 「人がらしく生きていくため」の地道なJICAの支援活動

今年2010年はアフリカにとって記念すべき年です。1960年、ヨーロッパ諸国による植民地支配からアフリカ17カ国が「独立を果たして」から50年。JICA(ジャICA、独立行政法人国際協力機構)は、1966年に初めてアフリカに青年海外協力隊を送り出しています。JICAの支援は、経済成長のための道路や港湾、通信などのインフラ整備とともに、「人間の安全保障」の概念を大切に行っています。それは、「国づくり」の基礎となる「人々」のための協力です。紛争や感染症から人々を守り、自ら貧困問題を乗り越えていけるように「人づくり」を支援しています。

これには「人」による「人」のための支援が必要です。今回訪問しました青年海外協力隊員やシニア海外ボランティアさんたちも、それぞれ異国の地に人へ降り立ち、村で暮らし、その土地の言葉を学びながら村の皆さんとの交流丁寧を重ねていました。



は、彼らに寄り添うようなぬくもりのある活動をしています。ある村落では隊員さんは人気者で、どこへ行っても村民が寄つてきて楽しそうにおしゃべりが始まるのです。初めて会った私たちにも「日本人は素晴らしい」と親しげな笑顔をくれるのです。これはこの隊員さんが、彼らに愛情を持って接し、友情を育んできたおかげ。まさに草の根の日本の大使です。世界中にこうやって一人ひとりの隊員さんが、多種多様な国々で活躍しています。今はまだ目立たないかもしれませんが、JICAボランティアさんがそれぞれ時いた「人と人とのつながり」による国づくりの芽は、しっかりと現地に根をはって実を結ぶことと思

アフリカは世界経済を左右する多くの貴重な資源に恵まれており、現在、9億人がかかえる巨大市場へと急成長しようとしています。今後は、持続的な成長を目指しながらも、誰も犠牲にならない発展であるように、貧しい人々にとへもその恩恵が届くように、JICAはがっちり人と人に寄り添う支援をしていくことを目指しています。その先には、希望に輝くアフリカが見えています。



「なんとかしなきプロジェクト」私もサポーターになってます！  
「なんとかしなき」見逃ごせない55億人。この「なんとかしなきプロジェクト」がJICA、UNDP、JANICの主導により始まりました。国際協力に携わる人、興味はもっているけど、何をしたらいいかわからない。そんな方々が気軽に参加できる。貧困問題解決のために立ち上がる、参加型の事業で、ウェブを中心に展開しています。たくさんの著名人の賛同も集まっています。途上国での「なんとかしなき」は、実は日本の「なんとかしなき」です。途上国が直面する厳しい現実も、地球市民の視点でみんなで解決しよう。途上国の発展なくして、日本の未来はないのです。私たちの暮らしは、開発途上国からの食糧・資源・エネルギーによって支えられているからです。私たちの暮らしは、実は世界と密接に繋がっている。みんなにできる国際協力。よりよい未来を共創活動。詳細はプロジェクトのホームページ「なんとかしなき.jp」へ。

### 原田さとみ 企画・出演 スケジュール

#### COP10 発表・交流事業

地球いきものEXPO in モリコロパーク  
エシカル・ファッションショー&  
フェアトレード・トークショー  
～生物多様性とフェアトレード～  
日時：2010年10月17日(日)  
会場：愛・地球博記念公園モリコロパーク  
大芝生広場「特設ステージ&ブース」



#### 原田さとみプロデュース&トーク

第1ステージ 11:00～12:00  
第2ステージ 13:00～14:00  
第3ステージ 14:30～15:30

エシカル・ファッションショーでは、原田さとみの「エシカル・ベネロープ」が、フランスからセレクトしているエシカル・ファッションと、日本でのフェアトレード・ファッションブランドのバイオフィア存在である「ビーブルツリー」の秋冬&女優エマ・ワトソンとのコラボシリーズの新作コレクション。そして、白木夏子のエシカル・ジュエリー「HASUNA」秋冬の新作が彩りをそえ、さらに、フェアトレード調達したアフリカの布を使って名古屋発信のお洋服ブランド「ベネロープ・プリウス」が、スペシャルなフェアトレードの服をデザインし発表します。

#### 「フェアトレード・プチ・タウン」出店のみなさま

アフリカ工房、エシカル・ベネロープ、galerie P+EN、queubavarde、国際協力NGOジャパン、エクスプローラーズ、chimoa、sora café、Sole Rebels、認定NPO法人ICAN、HASUNA、FOOD CONTROL SHOP ZERO、風's、MODECO

販売ブース 10:00～16:00

#### COP10 オープニング記念・市民イベント

生きものたちの集い  
10/11  
日時：2010年10月11日(月・祝)  
昼 13:00～16:30・夜 18:00～21:00  
会場：白鳥庭園  
(COP10 本会議場 名古屋国際会議場南隣)  
昼の部：入園料 300円のみ  
昼夜共通：前売 2,000円 当日 2,300円

#### 夜のゲスト

辻信一(文化人類学者・環境運動家・スローライフ提唱者「ナマケモノ倶楽部」世話人)  
アンニャ・ライト(シンガーソングライター・環境活動家「ナマケモノ倶楽部」共同代表)

#### 昼&夜の総合司会

原田さとみ(「ナマケモノ倶楽部」なごや世話人)

夜の部では、秋の夜の芝生広場にて、月の光の下、辻信一さんとアンニャ・ライトさんによる「しんしんと、アープエコロジー」なトーク&ライブ、ご縁系アーティスト「プライナス」のウェルカム・ライブを開催します。昼の部では、ウェルカム茶会として、茶道家・綾小路宗木さん(表千家不流清森会)による和鏡点・投扇興の披露も楽しめるお茶会や、白鳥庭園の生態系に触れられる「庭園ガイドツアー」。芝生ひろばでは「サブニューマ名古屋」によるジャンベ&アフリカンダンスのステージを開催。

オーガニクレストラン「i-cafe」の「秋の味覚なごやベジ弁当」(夜のみ)や知多半島の「食堂&cafeひとつむぎ」によるドリンクもお楽しみいただけます。

【お問合せ】 ナマケモノ倶楽部なごや事務局 nagoya@siath.jp  
白鳥庭園 tel052-681-8928

#### 10/23 16:35～17:15 入場無料

原田さとみ × 空木マイカ × 加藤悦子  
JICA 中部なごや地球ひろばサポーターのアフリカ視察トークショー  
in 世界大交流祭「ワールド・コロポ・フェスタ」  
23日・24日名古屋栄オアシス21 <http://www.world-collabo.jp>

#### 10/31 15:30～ 原田さとみの

「エシカルでいきましたよ!」トークショー  
in ボーダレス祭「あいうえおノマトベ」  
12:00～18:00 金山アスナル(金山総合駅直結)入場無料  
<http://onomatope.jp>

#### 10/20 水 公開講座 10:00～12:00

NAGOYA から世界へ～日本の国際貢献～  
名古屋市生涯学習センター 入場無料

#### 10/23 土 14:00～15:00

「世界と出会う絵本ひろば「ルブ」」絵本の読み聞かせの会  
JICA 中部なごや地球ひろば カフェ・クロスロード 入場無料

#### 11/11 木 公開講座 10:00～12:00

エシカルで心豊かなくらし～人にも地球にもやさしく～  
名古屋市生涯学習センター 入場無料

#### 11/15 月 13:00～15:30 原田さとみ 総合司会も講師

中日 マタニティー・スクール  
「楽しいマタニティーライフを送っていただくために」  
in マツザカヤホール 入場無料

【お申し込み】 中日新聞社会事業部「マタニティー・スクール」係  
〒460-8511住所不詳 TEL052-221-0580

### 原田さとみ

(タレント/エシカル・コーディネーター)

環境食糧をかせぐ、人道的で、持続可能な地球にも人にも優しい「エシカル・ファッション」のコーディネーターや、途上国の貧困撲滅を目指す「フェアトレード」の普及活動、JICA中部なごや地球ひろばサポーターとして、親子向けの読み聞かせイベント「世界と出会う絵本ひろば「ルブ」」を主宰するなど、多方面で活躍中。名古屋のおいしいお水に感謝して「コップなごや水基金」<http://cupnagoya.org>を設立・運営。



原田さとみブログ <http://satomiharada.com>